

您好台湾!!

Nínhǎo

táiwān

気分は
いつも、台湾

Vol.4

今年の秋は台湾行事が目白押し！ここに掲載している情報だけでも4つの行事があります。防府市内であな
たの台湾を探してみませんか。

■10月12日(日)台北市立交響楽団 防府公演

エリアフ・インバルと台北市立交響楽団が防府市に
やってきます！この演奏会は、台北市立交響楽団初の
アジアツアーで、福岡市、熊本市、防府市、ほか韓国3
都市で開催されます。世界的巨匠エリアフ・インバル指
揮によるマーラーの『交響曲第5番』をお楽しみ下さい。
【世界の巨匠エリアフ・インバル指揮×台北市立交響
楽団 防府公演】

日時:令和7年10月12日(日)16:00開演

会場:三友サルビアホール

主催:音楽のまち防府実行委員会



チケットは、アスピラート等の
プレイガイドで！



■10月18日(土) 国際屋台村 台湾屋台

台湾屋台の季節になりました。今年の滷肉飯は台湾
米を使用します！今年は米不足により、台湾米も
ニュースでも取り上げられました。台湾米は、日本米と
同じくジャポニカ米で、日本統治時代に磯永吉が山口
県で栽培されていた「穀良都(こくりょうみやこ)」を品
種改良し「蓬莱米(台湾米)」を開発しました。この機会
にぜひ台湾米を味わって下さい。

【2025国際交流フェスティバル 国際屋台村】

日時:令和7年10月18日(土)9:30~15:30

会場:JR防府駅てんじんぐち広場

出店名:台湾屋台(台湾友好倶楽部)

主催:防府市国際交流団体連絡協議会



メニューは
HPで確認！



■11月8日(土)~16日(日) 上山満之進翁と東台湾臨海道路特別展(仮)

第11代台湾総督 上山満之進翁(牟礼江泊村出身)の
功績を振り返る特別展が防府市文化センターで開催さ
れます。満之進翁の功績だけでなく、東台湾臨海道路の
オリジナルが展示され、5月まで台北で開催された「走
猫・昶的所在―陳澄波百三特展」(国立台湾博物館、財
団法人陳澄波文化基金会主催)の展示の一部が再現さ
れます。詳細は防府市広報11月号をご覧ください。

【上山満之進翁と東台湾臨海道路特別展(仮)】

日時:令和7年11月8日(土)~16日(日)

会場:防府市文化センター(防府市役所本館8階)

主催:防府市

■11月23日(日) 日台交流セミナー2025

今年の日台交流会 日台交流セミナーは、元台湾東海
大学農学部教授 王良原(おう りょうげん) 先生をお招
きして『産業近代化を遂げた台湾の背後にあった山口
~「農産」から考察する日台関係~』というテーマでご
講演していただきます。日本統治時代の産業は農業が
中心でした。山口県と台湾の関係を農業の視点からお
話しいたします。

【日台交流会 日台交流セミナー2025】

日時:令和7年11月23日(日)

第1部 講演会 14:30~(受付14:00)

第2部 懇親会 18:00~20:00

演題:産業近代化を遂げた台湾の背後にあった山口
~「農産」から考察する日台関係~

講師:元台湾東海大学農学部教授 王良原 先生

会場:第1部 防府市文化センター(防府市役所本館8階)

第2部 ベルクラシック防府

参加費:2,000円 高校生以下無料 ※講演会終了後、

ベルクラシック防府にて懇親会開催

(別途9,000円)。希望者は要事前予約。

主催:台湾友好倶楽部



王 良原 教授

参加はHPの登録フォーム
からお申込み下さい！



■日台交流会 日台交流セミナー2024開催報告

去る2月15日(土)に防府市文化センター(防府市役所8階)で台北駐福岡経済文化辦事處 陳銘俊 總領事ご夫妻、島田教明 山口県議会副議長、池田豊 防府市長、元台湾東海大学農学部 王良原教授にご臨席いただき、日台交流会 日台交流セミナーを開催しました。

今回は、「東台湾臨海道路」と陳澄波の生きた時代というテーマで台湾協会台湾連絡所長 栖来ひかり氏にご講演していただきました。陳澄波の生涯を中心に、嘉義と防府の縁や、白色テロ中の絵画の保管に触れながら、「東台湾臨海道路」が防府で発見された意義、里帰り展示された特別展「走揣・咱的所在—陳澄波百三特展」のコンセプトをご紹介され、防府市所有の「東台湾臨海道路」の大切さをあらためて再認識することができました。また、講演終了後に、財団法人陳澄波文化基金会理事長 陳立栢氏からいただいたビデオメッセージを上映しました。参加者の年齢層は幅広く、150人もの方にご参加いただきました。

【日台交流会 日台交流セミナー2024】

日時:令和7年2月15日(土)

演題:「東台湾臨海道路」と陳澄波の生きた時代

講師:栖来ひかり氏(文筆家、台湾協会台湾連絡所長、台湾山口県人会会長)

会場:防府市文化センター(防府市役所本館8階)



セミナー当日の様子



栖来ひかり氏



走揣・咱的所在—陳澄波百三特展と防府のみなさんへ
(動画の最後に陳立栢理事長のビデオメッセージがあります)

◆「我愛台灣!! ～アサギマダラと・・・～」番外編◆

- ・山口県内でアサギマダラをご覧になりたい方は→→ 周防大島外入(とのにゅう)アサギマダラ園、リフレッシュパーク豊浦など、HPで探してみてください。
- ・台湾で蝶の標本をご覧になりたい方は→→ 木生昆虫博物館(南投縣埔里)へ。台湾固有の蝶や昆虫の標本をご覧いただけます。

◆◆ 我愛台灣!! ◆◆ ～アサギマダラとフジバカマ～

秋の七草の季節になりました。万葉集で山上憶良が七草を詠んでいます。その中にフジバカマがでています。フジバカマは藤色で、袴の形をした小さい花弁がたくさん咲きます。秋の開花時期に、日本から台湾等の南方に2千キロ以上の大移動する蝶がいます。アサギマダラです。アサギマダラは、20℃位の気温を好み、春に暑さを避けるため気温の低い北へ、秋には寒さを避けるため気温の高い南へ長距離移動します。それぞれの移動先で卵を産み、そこで成虫は死ぬと考えられており、南下する個体と北上する個体は別個体です。日本ではフジバカマの開花時期に南下をするので、フジバカマを植えるとアサギマダラがやってくると言われています。

台湾には、4,000種を超える蝶が生息しており、そのうち約40種が台湾固有種です。(日本では250種、イギリスでは70種)。蝶の数の多さは、台湾の位置や地形が大きく影響しており、温帯性気候、熱帯性気候、寒帯性気候(山岳地帯)に生息する蝶と、多種の蝶が生息できる環境が整っており、まさに「蝶の王国」なのです。その蝶の中でも日本に長距離移動する唯一といわれているのがアサギマダラです。

10月には山口宇部空港と台湾桃園国際空港を結ぶチャーター便が運航します。アサギマダラになったつもりで空の旅を楽しむのも良いかもしれませんね。



リュウキュウアサギマダラ
撮影地:蝶の谷、高雄茂林
国家風景区
写真提供:台湾観光局

■台湾友好倶楽部 会員募集のご案内

台湾友好倶楽部では、講演会、懇親会等を開催し、山口県と台湾の相互理解と友好を深めています。当会では随時会員を募集しています。是非ご入会下さい。

●会員特典

- ①当会の会報 您好台湾!! 送付
- ②当会主催の講演会、懇親会等の案内送付
- 年会費 正会員5,000円
賛助会員(個人)1,000円
賛助会員(法人及び団体)5,000円
※詳しくは当会HPをご覧ください。

台湾友好倶楽部会報 您好台湾!! Vol. 4

発行日 令和7年9月20日(不定期発行)

発行 台湾友好倶楽部事務局

所在地 〒747-0011 山口県防府市岸津2-11-19

taiwanclub886@yahoo.co.jp

080-4556-4574(相嶋)

